

公表

事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスCocoa		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 25日		～ 2025年 12月 12日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33名	(回答者数) 25名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 10日		～ 2025年 12月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の特性やニーズ等に応じた専門性のある支援を行う	・発達検査等の客観的な指標も念頭に置いた療育を心がけている。また、お子様の状態像に加え、ご家庭のニーズを把握しながら、各発達段階に応じたソーシャルスキルトレーニングなどのプログラムを設定し、そのお子様に沿った支援を提供している	・引き続き、丁寧にアセスメントを行い、ご家庭のニーズにも配慮しながら、支援内容を検討していく
2	・活動プログラムが固定化しないように工夫している	・通常の活動プログラムだけでなく、メインとなるソーシャルスキルトレーニングは発達段階や学年にも配慮して作成している。また、定期的な特別活動や季節に合わせた行事を行うなど、様々な経験や学びにつなげる機会を設けている	・活動プログラムを検討するにあたり、より5つの領域を意識しながら内容を精緻化していく
3	・職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会を確保している	・行政や関係機関からの案内に加え、臨床心理士会など職能団体からの研修も周知し、スキルアップの機会を確保している	・引き続き、研修の機会を確保していく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・家族支援プログラムや保護者向けの研修会や交流会など、保護者支援に対する充実さが課題である	・保護者様向けの研修会は実施できたが、保護者同士が交流できる会は開催していない	・現在の取り組み（各ご家庭との情報共有や面談）に加え、ご家庭での支援に活かせるような学びの機会や交流会などを設けていく
2	・外部機関と連携する機会が多くない	・相談支援事業所や児童相談所との連携機会は増えてきているものの、教育や医療との連携する機会が多いとはいえない。	・保護者様の同意のもと、各関係機関と情報共有などやり取りを行う機会を増やす
3			